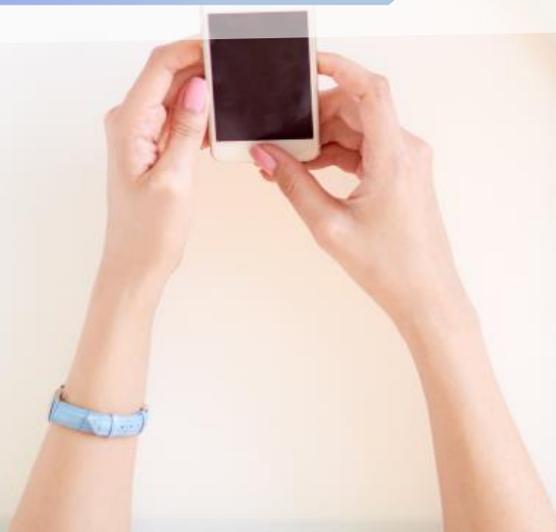




第23期

2024年12月期 第1四半期について

株式会社 富士山マガジンサービス



2024年12月期 1Q実績

- 第1の矢（富士山マガジンサービス）は2023年度に出版社から移管された定期購読業務、リモートワーク→出社への回帰に伴う法人需要の回復により堅調推移
- 第2の矢（株式会社magaport）は読み放題サービスの伸び率が鈍化するも堅調推移
- 第3の矢（株式会社アイデア）については不採算領域から撤退したことにより、縮小均衡



単位：百万円	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
	1Q	1Q	1Q
取扱高	3,225	3,244	3,364
売上高	1,511	1,452	1,413
FMS	884	845	881
連結子会社	627	607	532
営業利益	123	72	127
FMS	112	56	113
連結子会社	11	16	14

2024年12月期 2Q業績予想

売上高2,798百万円、営業損益155百万円

■ 「総括」

- 2022年12月期 1Q並みの業績で着地
- 2023年 1Qにおける出版社からの定期購読サービスの移管、法人需要の回復が業績に寄与
- 第2の矢は成長率は鈍化するも堅調推移
- 第3の矢は不採算店舗からの運営撤退により売上高は縮小するも黒字化

■ 1Qの主な活動状況

- “推し”が表紙に掲載される雑誌の発売情報や予約開始をメールで受け取れる「“推しマガ”レター」の提供を開始
- 物流コスト圧縮のため、株式会社ちよこっとワークへ出資

免責事項

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。